

平成 27 年度 定時総会

議 案 書

平成 27 年 6 月 25 日 (木)

於 福生市民会館大ホール

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

公益社団法人福生市シルバー人材センター

# 平成27年度 定 時 総 会

## 次 第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 仮議長就任
5. 資格審査
6. 議長選出
7. 議事録署名人の指名
8. 監査報告
9. 平成26年度事業報告について
10. 議 事
  - (1) 第1号議案 平成26年度 決算について
  - (2) 第2号議案 役員を選任について
11. 表 彰
  - (1) 会員表彰
  - (2) 役員表彰
12. 閉 会



平成 26 年度事業報告

## 平成 26 年度 事業報告について

このことについて、公益社団法人 福生市シルバー人材センター定款第 40 条第 1 項の規定により報告いたします。

平成 27 年 6 月 25 日

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

会 長 天 野 石 太 郎



## 平成26年度 事業報告

我が国経済は、大規模な金融政策や財政政策、規制緩和等により、企業業績や雇用等、多くの経済指標の改善が見られています。また一方では、消費税の引き上げ、円安による食料品や生活必需品等諸物価の上昇傾向が一部に見られ、高齢者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。

当センターの受注額につきましても、労働者派遣法による適正就業の見直しなどもあり、平成23年度から前年度に比較し、4年連続でのマイナスとなりました。

このような厳しい状況の中、当センターでは新規事業の開拓を目指し、平成25年度後半から新規事業としてワンコインサービス（シロアリチェックサービス、お墓清掃、空き家の管理サービスなど）に着手しました。

また、受託件数に対し就業会員が少ない植木剪定の技能講習会を市民対象に開催しています。このほか女性会員獲得を目指した取組として、市内4カ所の郵便局に女性会員拡大啓発ポスターを3月1日から1ヵ月間掲示しました。

こうした試みを通して契約額の増加、就業の拡大に取り組んできたところですが、本年度の事業収入を見ますと約3億1,210万円にとどまり、前年度比では約934万円、2.9%の減となっています。この主な要因は、市施設の改修工事による休館や契約の見直しなどによるものです。

また、会員数は年間目標には達しませんでした。前年度から6人増加し、808人となっています。

一方、地域との連携、社会貢献などの面では、清掃活動、包丁研ぎ、パソコンの無料講習・相談、チャリティーバザーの実施など会員のボランティアによる活動を引き続き実施してきております。

当センターでは、今後も更に会員が主体となった事業運営を行い、安全と健康を最優先とし、活気あるセンター運営を目指していきます。今後も会員の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

## I 事業実績

### 1 会員の異動状況

平成26年度		会員数 (平成27年3月末)	前年度比
入会者	退会者		
85人	79人	808人	6人(0.74%)

### 2 受託事業状況

項目	実績	前年度比
受託件数	3,400件	2.60%
契約金額 (配分金)	312,101,659円 (292,643,552円)	△2.91% (△2.89%)
就業実人員	681人	△0.87%
就業延実人員	14,084人	0.01%
就業延日人員	84,556人	2.50%
公民比	56.2 対 43.8	55.2 対 44.8
就業率	84.3%	△1.40%

## II 事業計画の実施状況

事業計画項目	実施内容
1 情報の収集及び提供	<p>センターの存在を広く地域社会へ周知するため、様々な広報媒体の活用、市等への行事に参加することにより普及啓発に努め、就業開拓や会員確保に努めた。</p> <p>(1) 会報「よろこび」を年4回発行し、会員や関係機関に配布し、会員等への情報提供とともにセンターの宣伝に努めた。</p> <p>(2) 市広報にセンターの入会募集等を掲載し、会員の確保に努めた。</p> <p>(3) ホームページを活用し、センターの宣伝に努めた。</p> <p>(4) センターの宣伝や就業開拓、会員募集を目的としたリーフレットを活用し、宣伝に努めた。</p> <p>(5) 環境フェスティバル、市民音楽祭、敬老大会、健康まつり、福祉バザーにおいて、センター事業の紹介に努めた。また、出張包丁研ぎを実施し、のぼりやリーフレットも活用し、センター事業の紹介や宣伝に努めた。</p> <p>(6) 10月を広報強調月間として、会員によるリーフレット等各種の広報宣伝活動を実施した。</p> <p>(7) 女性会員獲得のために市内4ヵ所の郵便局に女性会員拡大啓発ポスターを3月1日から1ヵ月間掲示した。</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>(8) ふれあいショップお知らせ版を月1回発行し、情報の共有化と「チャリティーバザー」への参加を促進した。</p>
<p>2 調査・研究及び相談業務の取組</p>	<p>就業機会の開拓や拡大、効率的な事業運営を図るため、各種調査研究及び相談業務に取り組んだ。</p> <p>(1) 調査・研究  公平な就業機会の提供を図るため、引き続き会員及び発注者から要望等を収集するように努めた。</p> <p>(2) 相談業務の取組  ア 会員や発注者からの相談に対し、事務局において常時対応を図った。  イ 毎月開催する入会説明会時に就業等の相談会を実施した。(12回)  ウ 未就業会員への就業促進を図るため、事務局において常時就業相談を実施した。</p>
<p>3 就業の拡大</p>	<p>就業開拓のため、次のとおり事業を実施した。</p> <p>(1) 就業の開拓  会員の知識・技能等を生かし、また就業開拓活動を行うため、ふれあいショップ「いこい」の運営充実に努めた。</p> <p>(2) 自主事業の開発等  会員の作成した作品を展示販売、リーフレット等の配付が出来る施設、「ふれあいショップ」を運営した。</p> <p>(3) 就業態勢の充実  ア 責任ある就業態勢を確立するため、就業グループ及びリーダーの役割を明確にしリーダーが中心となった組織づくりに努めた。  イ 責任ある就業を確保するため、グループ及びリーダーの活動費についての補助をした。  ウ 就業グループリーダーに適正就業の研修を実施した。</p> <p>(4) 未就業会員への対応  ア 1人でも多くの会員が就業できるよう、公共26施設と指定管理者等7施設を対象に就業定員を見直し、ワークシェアリングを実施している。  イ 受注が少ない職種を希望している会員に対し、希望職種の変更を促し、就業の促進を図った。</p>



事業計画項目	実 施 内 容
3 就業の拡大	<p>ウ 会員の募集案内を作成し、センターだより、ホームページに掲載するとともに、センター事務局、ふれあいショップ「いこい」で配布した。</p> <p>(5) 会員の募集</p> <p>ア 毎月入会説明会を開催し、センター事業の内容や就業にあたっての留意事項を説明するとともに就業相談を実施し、会員の確保に努めた。(12回：99名参加)</p> <p>イ 会報「よろこび」や市広報、センターのホームページ等により入会の促進を図った。</p> <p>ウ 各種イベントへの参加や出張包丁研ぎ等をとおして、会員加入の促進を図った。</p>
4 研修の充実	<p>(1) 新入会員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入会時「業務内容等の説明」(12回：99名参加)</li> </ul> <p>(2) 会員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接 遇 (54名参加)</li> <li>・就業グループリーダー研修 (54名参加)</li> </ul> <p>(3) 役員研修</p> <p>ア センター主催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事・地域班長・連絡員合同研修 (64名参加)</li> </ul> <p>イ 財団主催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①新任理事研修 (1名参加)</li> <li>②監事研修 (2名参加)</li> </ul> <p>ウ 大会・フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全大会 (1名参加)</li> </ul> <p>(4) 地域班長等研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域班長・連絡員・理事合同研修 (64名参加)</li> <li>①日常的にできる運動の健康講習会</li> <li>②安全管理委員会より、事故防止について</li> <li>③地域班長活動費及び連絡員活動費支払変更の連絡</li> <li>④平成26年度定時総会について</li> </ul> <p>(5) 安全就業研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①安全リーダー研修 (2名参加)</li> <li>②事故の未然防止ポイント研修 (1名参加)</li> <li>③安全大会研修 (1名参加)</li> </ul>

事業計画項目	実 施 内 容
4 研修の充実	<p>④自転車シュミレーター研修（2名参加）</p> <p>⑤6ブロックAED研修（3名参加）</p> <p>（6）技能等向上研修会</p> <p>①植木の剪定（11名参加）</p> <p>②パソコン事業視察（3名参加）</p> <p>（7）職員研修</p> <p>ア 財団主催</p> <p>①総会・理事会の議事録に関わる問題点について（1名参加）</p> <p>②介護保険制度 説明会（1名参加）</p> <p>③シルバー人材センター事業を取り巻く環境の変化及び連合補助金の仕組等（1名参加）</p> <p>④組織運営・仕事の進め方（1名参加）</p> <p>⑤シルバー人材センターに関連する法律（1名参加）</p> <p>⑥会計入門（1名参加）</p> <p>⑦平成26年度シルバー人材センター安全大会（1名参加）</p> <p>⑧若手職員向け就業開拓勉強会（1名参加）</p> <p>⑨人権・非行防止・個人情報保護（1名参加）</p> <p>⑩連合とシルバー人材センターとの共同検討会（1名参加）</p> <p>⑪就業開拓セミナー（1名参加）</p> <p>⑫就業開拓セミナーフォローアップ（1名参加）</p> <p>⑬決算実務研修（1名参加）</p> <p>⑭振込め詐欺被害防止教室（1名参加）</p> <p>⑮労務実務のポイント（1名参加）</p> <p>イ 6ブロック主催</p> <p>シルバー派遣事業管理システム（1名参加）</p> <p>ウ 全シ協主催</p> <p>フォーラム（1名参加）</p> <p>エ NRI社会情報システム(株)主催</p> <p>「エイジレス80」ユーザー研修会（1名参加）</p> <p>オ 警視庁主催</p> <p>安全運転管理者講習会（1名参加）</p>
5 組織体制の確立	<p>センターの事業理念である自主的・主体的な活動を推進するため、役員・会員・事務局等が一体となり取り組んだ。</p>

事業計画項目	実 施 内 容
5 組織体制の 確立	<p>(1) 理事会の活性化</p> <p>ア 地域班担当理事は、地域班長・連絡員と連絡を密にし、各班が抱えている課題等について理事会へ報告した。</p> <p>イ 縦割り組織の弊害を除去するため、委員会・部会の横断的連携を図った。</p> <p>ウ 理事会報告を作成して、理事→地域班長→連絡員に配付して理事会との連携を強化した。</p> <p>(2) 地域班組織の強化</p> <p>ア 班長・連絡員及び役員との合同研修会を開催し、地域組織の活性化を図った。</p> <p>イ 班長・連絡員等と班に所属する会員の入退会、就業、未就業が把握できるよう、担当理事・事務局との連携体制を図った。</p> <p>ウ 各地域班において地域班長・連絡員が中心となり、地域班会議が活発に開催された。(16回開催・288名参加)</p> <p>(3) 就業グループの強化</p> <p>情報の共有、円滑なコミュニケーションを図るため、就業グループ会議の強化を図った。(32回開催・216名参加)</p> <p>(4) 事務局組織の整備</p> <p>事務処理の効率化や事務改善に努めた。併せて、事務分掌の見直しを行った。</p> <p>(5) 会員の事務局運営への参画</p> <p>ア 責任ある就業態勢の確保とお客様からの要望に応えるため、会員の中から事務局を補助する者を配置し、市内巡回サービスを実施した。</p> <p>イ 各部会・地域班・職群班等で対応可能なことは、自主的に行うよう対応した。</p>
6 安全就業の 確立及び健康 対策	<p>事故ゼロ達成を目指し、安全管理委員会において「安全就業基準の改正」を行い、職場巡回の実施など、安全対策に取り組んできた結果、事故件数は7件となり、前年度より4件減少した。(就業中5件・就業途上2件・賠償事故0件)発生した。</p> <p>(1) 安全対策の取組</p> <p>ア 「安全作業基本マニュアル」・「職種別安全作業基本マニュアル」を周知徹底した。</p> <p>イ 安全管理委員会を中心に会員の安全対策等を図るため、各職場を巡回し、指導・監督を実施した。(21回・21箇所)</p>

事業計画項目	実 施 内 容
6 安全就業の 確立及び健康 対策	<p>ウ 事故発生時の原因・再発防止等について検討した。</p> <p>エ 植木班・除草班を中心に使用機具及び保護具の点検を実施した。</p> <p>オ 全会員に安全パンフレットを配布し、安全に関する意識の向上を図った。</p> <p>カ 会報「よろこび」に安全に関する記事を掲載し、会員の安全意識の高揚を図った。</p> <p>キ 7月を安全就業強化月間に設定し、安全標語の募集、また、入選標語については会報「よろこび」に掲載するとともに、事務所入口にも掲示した。</p> <p>ク 新人会員から安全に関する誓約書を徴取した。</p> <p>ケ 交通災害共済保険及び交通事故傷害保険の加入を奨励した。</p> <p>コ 緊急時の連絡に対応するため、警備会社を介した連絡体制を継続した。</p> <p>サ AED（自動体外式除細動器）を継続してリース契約により設置した。</p> <p>シ 「しごと財団」、「第6ブロック」等が主催する「安全研修」に参加し、情報の収集に努めた。</p> <p>ス 「安全運転管理者講習会」に参加し、車輛の管理について知識を深めた。（1名参加）</p> <p>セ 福生消防署の協力により応急救護講習（AED取扱い等）を実施した。（21名参加）</p> <p>ソ 6ブロック主催のAED研修に参加した。（3名参加）</p> <p>タ 事故防止の目的のため、就業会員に安全ベストを無償貸与した。</p> <p>(2) 健康対策の推進 福生市内の文化財や公共施設等を巡る健康ウォーキングを実施し、会員の交流の場を設けた。（14名参加）</p>
7 財政基盤の 確立	<p>センターの将来像に基づき、中長期的視野に立った財政基盤の確立について検討した。</p> <p>(1) 補助金については、市と国・都に対して、継続的支援について要請を行った。</p> <p>(2) 経費の効率的執行、経費削減に努めた。</p>
8 地域社会との 連携及び参 加	<p>地域での奉仕活動や市民との交流、ふれあいショップ「いこい」の運営などを通して地域社会との連携、参加を図り、センター事業の充実、活性化を図った。</p>

事業計画項目	実 施 内 容
<p>8 地域社会との連携及び参加</p>	<p>(1) 銀座通り及び福生駅周辺の清掃を行い、奉仕活動に取り組んだ。(14名参加)</p> <p>(2) センターの宣伝を兼ね加美平団地へ出張し、植木班や地域の方々の協力の下、包丁研ぎを実施した。(24名参加)</p> <p>(3) 市民対象の無料パソコン講習会をさくら会館で開催し、地域社会への貢献とセンターの宣伝に努めた。(3回・51名参加)</p> <p>(4) ふれあいショップ「いこい」では、シルバー人材センターの普及宣伝、就業開拓、就業相談・受付、会員手作り品の展示販売などを実施したほか、パソコンの無料相談、チャリティバザー、福島県飯館村の民芸品展示・販売を実施した。</p> <p>ア 平成26年度訪問者数：5,786人(延べ29,581人)  ※平成22年4月開設</p> <p>イ 展示品等の販売額1,630,584円  (うち飯館村の手作り品23,440円)</p> <p>ウ パソコン無料相談(毎週土曜日開催：45回)</p> <p>エ チャリティバザー(3月30日開催)  ※提供品：339点                    ※来店者数：約130名  ※販売品：205点                    ※売上額：49,861円  ※売上金は、赤十字を通じて東日本大震災被災地の皆さんにお届けした。</p>

10 会 議		
種 別	開催年月日	主 な 内 容
平成26年度 定 時 総 会	26. 6. 26 出席者632名 (含む委任状)	議事 ・平成25年度決算について ・理事の選任について 報告事項 ・平成25年度事業報告について
理 事 会	26. 4. 16 (第1回)	議事 ・新入会員の承認について ・地域班助成要綱の一部改正について ・就業グループ助成要綱の一部改正について ・ふれあいショップ運営委員会委員の補充について その他 ・平成25年度事業報告について 報告事項 ・事業実施状況報告書について ・高齢者採用意向調査の結果等について ・平成26年度定時総会の次第及び報告・議事案件について
	26. 5. 30 (第2回)	議事 ・新入会員の承認について ・平成26年度定時総会提出議案等の確認について 議事(3)～(7) (4)平成25年度事業報告について (5)第1号議案 平成25年度決算について (6)第2号議案 理事の選任について (7)第1号議案及び第2号議案に係る書面による 議決権行使の認否について (8)報告事項の内容について ・平成26年度事業計画について ・平成26年度予算について

種 別	開催年月日	主 な 内 容
理 事 会	26. 5. 30 (第2回)	<p>その他 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業実施状況報告書について</li> <li>・ 新入会員の就業状況について</li> <li>・ 新規事業の受注状況について</li> <li>・ 平成26年度 定時総会の役割分担について</li> </ul>
	26. 6. 18 (第3回)	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故報告について</li> <li>・ 事業実施状況報告書について</li> <li>・ 新入会員の就業状況について</li> <li>・ 新規事業の受注状況について</li> </ul>
	26. 6. 27 (臨時)	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新理事の担当区域の決定について</li> <li>・ 新理事の所属部会の選任について</li> </ul>
	26. 7. 16 (第4回)	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故報告について</li> <li>・ 事業実施状況報告書について</li> <li>・ 新入会員の就業状況について</li> <li>・ 新規事業の受注状況について</li> </ul>
	26. 8. 20 (第5回)	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認について</li> <li>・ 役員表彰について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業実施状況報告書について</li> <li>・ 新入会員の就業状況について</li> <li>・ 新規事業の受注状況について</li> </ul>

種 別	開催年月日	主 な 内 容
	26. 8. 20 (第5回)	その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福生七夕まつりふれあいショップ「いこい」前での売上げ等について</li> <li>・高齢者採用意向調査の結果等について</li> <li>・役員の履歴書等の提出について</li> </ul>
理 事 会	26. 9. 17 (第6回)	議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員の承認について</li> <li>・平成27年度予算要求（各部会・委員会）について</li> </ul> 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故報告について</li> <li>・事業実施状況報告書について</li> <li>・定款第24条第5項に基づく報告について（4月～7月分）</li> <li>・新入会員の就業状況について</li> <li>・新規事業の受注状況について</li> </ul>
	26. 10. 22 (第7回)	議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員の承認について</li> <li>・消費税率適正転嫁の考え方について</li> <li>・平成27年度配分金要望単価について</li> </ul> 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況報告書について</li> <li>・新入会員の就業状況について</li> <li>・新規事業の受注状況について</li> </ul>
	26. 11. 19 (第8回)	議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員の承認について</li> <li>・会費納入方法の変更について</li> </ul> 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況報告書について</li> <li>・新入会員の就業状況について</li> <li>・新規事業の受注状況について</li> </ul>



種 別	開催年月日	主 な 内 容
理 事 会	26. 12. 17 (第9回)	議事 ・新入会員の承認について ・職員の勤勉手当に関する基準の一部改正について ・職員就業規則の一部改正について 報告事項 ・事業実施状況報告書について ・新入会員の就業状況について ・新規事業の受注状況について その他 ・中間監査の結果について
	27. 1. 21 (第10回)	議事 ・新入会員の承認について ・平成27年度事業計画（案）について 報告事項 ・事業実施状況報告書について ・定款第24条第5項に基づく報告について（4月分～12月分） ・新入会員の就業状況について ・新規事業の受注状況について
	27. 2. 18 (第11回)	議事 ・新入会員の承認について ・謝金の支払いに関する規程の制定について 報告事項 ・事故報告について ・事業実施状況報告書について ・新入会員の就業状況について ・新規事業の受注状況について

種 別	開催年月日	主 な 内 容
理 事 会	27. 3. 18 (第12回)	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員の承認について</li> <li>・理事の辞任について</li> <li>・職員給与規程の一部改正について</li> <li>・職員の等級及び初任給に関する基準の一部改正について</li> <li>・職員の勤勉手当の支給基準の一部改正について</li> <li>・事務局長の給与の特例（内規）の一部改正について</li> <li>・職員就業規則の一部改正について</li> <li>・継続雇用実施要綱の一部改正について</li> <li>・嘱託職員雇用要綱の一部改正について</li> <li>・退職職員について</li> <li>・継続雇用職員の採用について</li> <li>・嘱託職員の採用について</li> <li>・職員の人事異動について</li> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・シルバー人材センター一般労働者派遣事業について</li> <li>・平成26年度補正予算（案）について</li> <li>・平成27年度当初予算（案）について</li> <li>・会計関係書類の処分について</li> <li>・弔慰金支給規程の制定について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況報告書について</li> <li>・新入会員の就業状況について</li> <li>・新規事業の受注状況について</li> </ul>

種 別	開催年月日	主 な 内 容
三 役 会	26. 4. 8 ～ 27. 3. 10 (12回開催)	・ 中・長期計画推進委員会・理事会に提出する案件の確認等について
中・長期計画 推進委員会	26. 5. 13 ～ 27. 3. 10 (7回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成25年度各部会等実施事業工程表（第4・四半期）の報告について</li> <li>・ 平成26年度各部会等実施事業工程表の点検について</li> <li>・ 平成26年度賛助会員加入要請行動の検討について</li> <li>・ 平成27・28年度の消費税適正転嫁の考え方について</li> <li>・ 委員会の今後のスケジュールと検討内容の確認について</li> <li>・ 正会員年会費納入方法の変更について</li> <li>・ 総会出席者の減少対策について</li> <li>・ 平成27年度配分金要望単価について</li> <li>・ 理事・監事の選任方法について</li> <li>・ 第3期中・長期計画（仮称）の策定について</li> </ul>
ふれあい ショップ 「いこい」 運営委員会	26. 4. 7 ～ 27. 3. 9 (12回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふれあいショップ「いこい」訪問者数の確認について</li> <li>・ 第64回福生七夕まつりにについて</li> <li>・ 第4回チャリティーバザーの実施について</li> <li>・ 経費等について</li> <li>・ 運営委員会委員の推薦について</li> </ul>
総 務 部 会	26. 4. 8 ～ 27. 3. 10 (6回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年度総務部会実施事業工程表について</li> <li>・ 新入会員説明会について</li> <li>・ 就業グループリーダー研修について</li> <li>・ 入会説明会へようこそについて</li> <li>・ 理事等の研修について</li> <li>・ 理事、地域班長、連絡員合同会議について</li> <li>・ 接遇研修について</li> <li>・ 平成27年度総務部会担当事業等の検討について</li> </ul>

種 別	開催年月日	主 な 内 容
事 業 部 会	26. 4. 15 ～ 27. 2. 16 (6回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業部会担当事業の取組について</li> <li>・健康ウォーキングの実施について</li> <li>・清掃奉仕活動について</li> <li>・出張包丁研ぎについて</li> <li>・福祉バザーへの参加及び対応について</li> <li>・会員の技能研修実施について</li> <li>・就業相談について</li> <li>・平成27年度事業部会担当事業等の検討について</li> </ul>
広 報 部 会	26. 4. 15 ～ 27. 3. 20 (17回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報「よろこび」の発行第110号から113号(年4回)</li> <li>・市広報に会員募集記事、パソコン体験講座の記事を掲載</li> <li>・センターホームページの充実・情報発信</li> <li>・市民向け無料パソコン体験講座及び無料パソコン相談の実施について</li> <li>・10月を広報強化月間とし、PR活動に努めた。</li> <li>・市内各種イベント(環境フェスティバル・市民音楽祭・敬老大会・健康まつり・福祉バザー)において広報活動を実施</li> <li>・市内全戸にパンフレット配布(年間2回)</li> <li>・平成27年度広報部会担当事業等の検討について</li> </ul>
安 全 管 理 委 員 会	26. 4. 21 ～ 27. 2. 17 (6回開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全基準の改正について</li> <li>・安全就業強化月間について</li> <li>・安全標語の募集について</li> <li>・安全に関するリーフレットの配布</li> <li>・会報「よろこび」に安全に関する記事を掲載</li> <li>・安全・就業巡回について</li> <li>・交通災害共済及び交通事故傷害の加入奨励・受付について</li> <li>・各種研修会(しごと財団・第6ブロック)への参加</li> <li>・事故発生報告について</li> <li>・AED研修について</li> </ul>

種 別	開催年月日	主 な 内 容
地域班会議	26. 7. 9 ～ 27. 3. 24 (16回開催) 参加者288名	主な議題 ・ 地域班会議の役割について ・ 会費の納入方法変更について ・ ワークシェアリングが円滑に進行していない事について ・ ふれあいショップ「いこい」運営方針について ・ 安全就業基準の順守 ・ 意見交換
就業グループ 会 議	26. 5. 19 ～ 27. 3. 31 (32回開催) 参加者216名	主な議題 ・ 各就業グループの課題について

平成26年度 月別・公民別 事業実績表

月別	会 員 数 ( 人 )			事業別	受 託 件 数	就 業 人 員 ( 人 )			契 約 金 額 ( 単 位 : 円 )				前 年 度 契 約 高 計 ( 円 )	前年対比 (%)
	男	女	計			実 人 員	延 実 人 員	延 日 人 員	配 分 金	材 料 費	事 務 費	計		
4	533	284	817	公 共	45	555	489	3,432	14,085,288	127,317	707,287	14,919,892	14,362,681	103.9%
				民 間	200		602	3,203	10,020,488	208,939	509,967	10,739,394	10,900,038	98.5%
				計	245		1,091	6,635	24,105,776	336,256	1,217,254	25,659,286	25,262,719	101.6%
5	532	286	818	公 共	44	551	486	4,089	14,730,095	201,643	740,771	15,672,509	14,797,505	105.9%
				民 間	224		665	3,281	10,635,284	202,400	534,168	11,371,852	12,293,685	92.5%
				計	268		1,151	7,370	25,365,379	404,043	1,274,939	27,044,361	27,091,190	99.8%
6	520	280	800	公 共	47	554	498	3,566	13,826,607	109,434	693,765	14,629,806	15,482,453	94.5%
				民 間	266		574	2,930	10,282,836	193,736	512,169	10,988,741	11,640,494	94.4%
				計	313		1,072	6,496	24,109,443	303,170	1,205,934	25,618,547	27,122,947	94.5%
7	520	280	800	公 共	44	553	617	3,795	14,635,666	180,526	737,163	15,553,355	16,816,912	92.5%
				民 間	268		757	3,484	11,563,523	312,602	583,439	12,459,564	13,506,649	92.2%
				計	312		1,374	7,279	26,199,189	493,128	1,320,602	28,012,919	30,323,561	92.4%
8	522	282	804	公 共	41	572	364	3,222	13,372,680	94,991	671,642	14,139,313	14,292,428	98.9%
				民 間	261		726	3,370	10,941,265	391,439	541,330	11,874,034	12,475,715	95.2%
				計	302		1,090	6,592	24,313,945	486,430	1,212,972	26,013,347	26,768,143	97.2%
9	526	283	809	公 共	42	572	420	3,977	13,541,403	91,532	696,865	14,329,800	14,370,415	99.7%
				民 間	270		778	3,437	11,791,041	332,451	590,714	12,714,206	13,282,865	95.7%
				計	312		1,198	7,414	25,332,444	423,983	1,287,579	27,044,006	27,653,280	97.8%
10	527	287	814	公 共	46	567	554	3,705	14,211,564	164,716	714,376	15,090,656	14,987,086	100.7%
				民 間	278		823	3,832	11,422,001	252,132	599,836	12,273,969	13,784,604	89.0%
				計	324		1,377	7,537	25,633,565	416,848	1,314,212	27,364,625	28,771,690	95.1%
11	534	285	819	公 共	43	559	435	3,557	13,317,408	108,925	670,169	14,096,502	14,419,677	97.8%
				民 間	225		680	3,502	10,803,465	201,260	544,902	11,549,627	12,353,611	93.5%
				計	268		1,115	7,059	24,120,873	310,185	1,215,071	25,646,129	26,773,288	95.8%
12	534	284	818	公 共	47	561	642	3,824	13,647,471	181,565	687,802	14,516,838	13,241,892	109.6%
				民 間	245		599	3,498	10,501,782	171,503	523,060	11,196,345	12,113,477	92.4%
				計	292		1,241	7,322	24,149,253	353,068	1,210,862	25,713,183	25,355,369	101.4%
1	528	283	811	公 共	43	544	488	3,379	12,531,973	175,499	633,109	13,340,581	14,058,145	94.9%
				民 間	195		612	3,351	9,660,210	167,843	511,761	10,339,814	11,181,651	92.5%
				計	238		1,100	6,730	22,192,183	343,342	1,144,870	23,680,395	25,239,796	93.8%
2	531	278	809	公 共	40	547	554	3,607	12,987,716	115,769	652,206	13,755,691	13,713,369	100.3%
				民 間	204		586	3,050	9,329,185	241,524	475,046	10,045,755	9,357,905	107.4%
				計	244		1,140	6,657	22,316,901	357,293	1,127,252	23,801,446	23,071,274	103.2%
3	533	275	808	公 共	47	551	509	3,952	14,313,677	231,447	725,816	15,270,940	16,808,413	90.9%
				民 間	235		626	3,513	10,490,924	214,161	527,390	11,232,475	11,203,653	100.3%
				計	282		1,135	7,465	24,804,601	445,608	1,253,206	26,503,415	28,012,066	94.6%
累 計				公 共	529	年間就業実 人員 681	6,056	44,105	165,201,548	1,783,364	8,330,971	175,315,883	177,350,976	98.9%
				民 間	2,871		8,028	40,451	127,442,004	2,889,990	6,453,782	136,785,776	144,094,347	94.9%
				計	3,400		14,084	84,556	292,643,552	4,673,354	14,784,753	312,101,659	321,445,323	97.1%
				公民比	15.6/84.4	年 間 就 業 率 84.3%	43.0/57.0	52.2/47.8	56.4/43.6	38.2/61.8	56.3/43.7	56.2/43.8	55.2/44.8	

## 第1号議案

### 平成26年度 決算について

このことについて、公益社団法人 福生市シルバー人材センター定款第13条第4号の規定により、承認を求めます。

平成27年6月25日

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

会 長 天 野 石太郎





# 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	238,300	161,290	77,010
普通預金	44,936,659	33,085,271	11,851,388
未収引当金	27,145,369	31,583,533	△ 4,438,164
貸倒引当金	△ 181,460	△ 211,542	30,082
流動資産合計	26,963,909	31,371,991	△ 4,408,082
流動資産合計	72,138,868	64,618,552	7,520,316
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	8,053,979	11,322,978	△ 3,268,999
減価償却引当資産	11,546,220	11,234,595	311,625
固定資産取得積立資産	4,277,000	4,277,000	0
財政運営資金積立資産	27,142,000	27,142,000	0
退職給付引当積立資産	7,241,550	10,587,645	△ 3,346,095
特定資産合計	58,260,749	64,564,218	△ 6,303,469
(2) その他の固定資産			
車両運搬具	4,202,845	4,202,845	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 4,202,841	△ 4,202,841	0
什器備品	4	4	0
什器備品減価償却累計額	7,649,528	7,649,528	0
電話加入権	△ 7,343,379	△ 7,031,754	△ 311,625
保証金	306,149	617,774	△ 311,625
預託金	147,784	147,784	0
その他固定資産合計	380,000	380,000	0
固定資産合計	16,880	16,880	0
固定資産合計	850,817	1,162,442	△ 311,625
固定資産合計	59,111,566	65,726,660	△ 6,615,094
固定資産合計	131,250,434	130,345,212	905,222
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払引当金	34,384,490	31,289,715	3,094,775
期末手当引当金	553,554	173,271	380,283
流動負債合計	1,875,391	0	1,875,391
2. 固定負債			
退職給付引当金	36,813,435	31,462,986	5,350,449
固定負債合計	8,053,979	11,322,978	△ 3,268,999
固定負債合計	8,053,979	11,322,978	△ 3,268,999
負債合計	44,867,414	42,785,964	2,081,450
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	7,241,550	10,587,645	△ 3,346,095
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(7,241,550)	(10,587,645)	(△ 3,346,095)
2. 一般正味財産	79,141,470	76,971,603	2,169,867
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(42,965,220)	(42,653,595)	(311,625)
正味財産合計	86,383,020	87,559,248	△ 1,176,228
負債及び正味財産合計	131,250,434	130,345,212	905,222

# 正味財産増減計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	312,101,659	321,445,323	△ 9,343,664
受取配分金	292,643,552	301,365,131	△ 8,721,579
受取材料費等	4,673,354	4,841,574	△ 168,220
受取事務費	14,784,753	15,238,618	△ 453,865
受取会費	1,694,000	2,058,000	△ 364,000
正会員受取会費	1,692,000	1,744,000	△ 52,000
特別会員受取会費	2,000	4,000	△ 2,000
個人賛助会員受取会費	0	140,000	△ 140,000
法人賛助会員受取会費	0	170,000	△ 170,000
受取補助金等	54,831,088	48,953,251	5,877,837
受取連合交付	8,880,000	7,200,000	1,680,000
受取市補助金	41,415,683	41,753,251	△ 337,568
受取市補助金等振替額	4,035,405	0	4,035,405
受取地域高齢者活躍推進事業補助金	500,000	0	500,000
雑収益	212,551	138,227	74,324
受取利息	21	19	2
雑収益	212,530	138,208	74,322
経常収益計	368,839,298	372,594,801	△ 3,755,503
(2) 経常費用			
事業費	354,323,601	362,558,906	△ 8,235,305
支払配分金	292,643,552	301,365,131	△ 8,721,579
支払材料費等	4,515,484	4,698,686	△ 183,202
職員基本給	18,741,446	18,591,348	150,098
職員特別手当	6,250,239	6,310,404	△ 60,165
職員諸手当	3,195,451	3,056,287	139,164
臨時雇賃金	1,742,315	1,705,708	36,607
法定福利費	5,158,659	5,345,314	△ 186,655
退職給付費用	3,615,687	1,319,635	2,296,052
福利厚生費	165,745	161,005	4,740
会議費	5,376	2,176	3,200
旅費交通費	1,049,916	1,009,853	40,063
通信運搬費	1,093,717	1,075,193	18,524
減価償却費	289,188	313,819	△ 24,631
消耗什器備品費	322,063	251,125	70,938
消耗品費	970,623	1,955,136	△ 984,513

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減
修繕費	133,512	871,493	△ 737,981
印刷製本費	1,164,295	885,517	278,778
光熱水料費	396,037	143,991	252,046
賃借料	5,664,220	5,196,409	467,811
保 險 料	2,866,138	2,848,037	18,101
租 稅 公 課	356,359	405,952	△ 49,593
支 払 負 担 金	14,184	29,769	△ 15,585
組 織 活 動 助 成 費	1,477,704	1,404,518	73,186
訓 練 委 託 費	34,300	2,400	31,900
委 託 費	2,106,555	3,226,566	△ 1,120,011
支 払 手 数 料	116,900	120,372	△ 3,472
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	0	18,862	△ 18,862
燃 料 費	228,936	244,200	△ 15,264
雜 費	5,000	0	5,000
管 理 費	12,345,830	10,920,771	1,425,059
職 員 基 本 給	4,482,154	4,446,252	35,902
職 員 特 別 手 当	1,494,790	1,509,181	△ 14,391
職 員 諸 手 当	764,215	730,925	33,290
臨 時 雇 賃 金	367,025	359,315	7,710
法 定 福 利 費	1,241,662	1,286,585	△ 44,923
退 職 給 付 費 用	864,718	315,600	549,118
福 利 厚 生 費	39,638	38,505	1,133
会 議 費	1,614	0	1,614
旅 費 交 通 費	243,084	132,817	110,267
通 信 運 搬 費	199,092	184,462	14,630
減 価 償 却 費	22,437	24,349	△ 1,912
消 耗 什 器 備 品 費	39,805	27,300	12,505
消 耗 品 費	364,484	395,703	△ 31,219
修繕費	52,696	77,500	△ 24,804
印刷製本費	192,692	51,818	140,874
光熱水料費	36,790	0	36,790
賃借料	700,072	535,186	164,886
保 險 料	76,508	73,998	2,510
租 稅 公 課	20,341	8,398	11,943
支 払 負 担 金	197,516	197,931	△ 415
委 託 費	868,804	455,163	413,641
支 払 手 数 料	24,796	23,153	1,643
燃 料 費	45,897	46,630	△ 733
雜 費	5,000	0	5,000
經 常 費 用 計	366,669,431	373,479,677	△ 6,810,246
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 增 減 額	2,169,867	△ 884,876	3,054,743
当 期 經 常 增 減 額	2,169,867	△ 884,876	3,054,743

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過 年 度 収 益 修 正	689,310	0	689,310
経 常 外 収 益 計	689,310	0	689,310
(2) 経常外費用			
指 定 正 味 財 産 振 替 額	689,310	0	689,310
経 常 外 費 用 計	689,310	0	689,310
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	2,169,867	△ 884,876	3,054,743
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	76,971,603	77,856,479	△ 884,876
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	79,141,470	76,971,603	2,169,867
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
一 般 正 味 財 産 か ら の 振 替 額	689,310	0	689,310
退 職 給 付 引 当 金 資 産 振 替 額	689,310	0	689,310
収 益 計	689,310	0	689,310
(2) 費用			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	4,035,405	0	4,035,405
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	4,035,405	0	4,035,405
費 用 計	4,035,405	0	4,035,405
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 3,346,095	0	△ 3,346,095
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	10,587,645	10,587,645	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	7,241,550	10,587,645	△ 3,346,095
III 正味財産期末残高	86,383,020	87,559,248	△ 1,176,228

# 正味財産増減計算書内訳表

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	309,520,753	2,580,906	312,101,659
受取配分金	292,643,552	0	292,643,552
受取材料費等	4,673,354	0	4,673,354
受取事務費	12,203,847	2,580,906	14,784,753
受取会費	847,000	847,000	1,694,000
正会員受取会費	846,000	846,000	1,692,000
特別会員受取会費	1,000	1,000	2,000
受取補助金等	45,948,240	8,882,848	54,831,088
受取連合交付金	8,880,000	0	8,880,000
受取市補助金	33,311,668	8,104,015	41,415,683
受取市補助金等振替額	3,256,572	778,833	4,035,405
受取地域高齢者活躍推進事業助成金	500,000	0	500,000
雑収益	177,475	35,076	212,551
受取利息	11	10	21
雑収益	177,464	35,066	212,530
経常収益計	356,493,468	12,345,830	368,839,298
(2) 経常費用			
事業費	354,323,601	0	354,323,601
支払配分金	292,643,552	0	292,643,552
支払材料費等	4,515,484	0	4,515,484
職員基本給	18,741,446	0	18,741,446
職員特別手当	6,250,239	0	6,250,239
職員諸手当	3,195,451	0	3,195,451
臨時雇賃金	1,742,315	0	1,742,315
法定福利費	5,158,659	0	5,158,659
退職給付費用	3,615,687	0	3,615,687
福利厚生費	165,745	0	165,745
会議費	5,376	0	5,376
旅費交通費	1,049,916	0	1,049,916
通信運搬費	1,093,717	0	1,093,717
減価償却費	289,188	0	289,188
消耗什器備品費	322,063	0	322,063
消耗品費	970,623	0	970,623
修繕費	133,512	0	133,512
印刷製本費	1,164,295	0	1,164,295

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
光 熱 水 料 費	396,037	0	396,037
賃 借 料	5,664,220	0	5,664,220
保 險 料	2,866,138	0	2,866,138
租 稅 公 課	356,359	0	356,359
支 払 負 担 金	14,184	0	14,184
組 織 活 動 助 成 費	1,477,704	0	1,477,704
委 託 費	2,106,555	0	2,106,555
訓 練 委 託 費	34,300	0	34,300
支 払 手 数 料	116,900	0	116,900
燃 料 費	228,936	0	228,936
雜 費	5,000	0	5,000
管 理 費	0	12,345,830	12,345,830
職 員 基 本 給	0	4,482,154	4,482,154
職 員 特 別 手 当	0	1,494,790	1,494,790
職 員 諸 手 当	0	764,215	764,215
臨 時 雇 賃 金	0	367,025	367,025
法 定 福 利 費	0	1,241,662	1,241,662
退 職 給 付 費 用	0	864,718	864,718
福 利 厚 生 費	0	39,638	39,638
会 議 費	0	1,614	1,614
旅 費 交 通 費	0	243,084	243,084
通 信 運 搬 費	0	199,092	199,092
減 価 償 却 費	0	22,437	22,437
消 耗 什 器 備 品 費	0	39,805	39,805
消 耗 品 費	0	364,484	364,484
修 繕 費	0	52,696	52,696
印 刷 製 本 費	0	192,692	192,692
光 熱 水 料 費	0	36,790	36,790
賃 借 料	0	700,072	700,072
保 險 料	0	76,508	76,508
租 稅 公 課	0	20,341	20,341
支 払 負 担 金	0	197,516	197,516
委 託 費	0	868,804	868,804
支 払 手 数 料	0	24,796	24,796
燃 料 費	0	45,897	45,897
雜 費	0	5,000	5,000
經 常 費 用 計	354,323,601	12,345,830	366,669,431
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 增 減 額	2,169,867	0	0
当 期 經 常 增 減 額	2,169,867	0	2,169,867

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過 年 度 収 益 修 正	556,273	133,037	689,310
経 常 外 収 益 計	556,273	133,037	689,310
(2) 経常外費用			
指 定 正 味 財 産 振 替 額	556,273	133,037	689,310
経 常 外 費 用 計	556,273	133,037	689,310
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	2,169,867	0	2,169,867
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	69,579,796	7,391,807	76,971,603
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	71,749,663	7,391,807	79,141,470
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収 益			
一 般 正 味 財 産 か ら の 振 替 額	556,273	133,037	689,310
退 職 給 付 金 資 産 振 替 額	556,273	133,037	689,310
収 益 計	556,273	133,037	689,310
(2) 費 用			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	3,256,572	778,833	4,035,405
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	3,256,572	778,833	4,035,405
費 用 計	3,256,572	778,833	4,035,405
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△2,700,299	△645,796	△3,346,095
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	8,544,230	2,043,415	10,587,645
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	5,843,931	1,397,619	7,241,550
III 正味財産期末残高	77,593,594	8,789,426	86,383,020

# 財 産 目 録

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>(流動資産)</b>			
現 金	手元保管	運転資金として	238,300
預 金	普通預金	運転資金として	44,936,659
	普通預金 りそな銀行福生支店		(7,581,252)
	普通預金 西武信用金庫福生支店		(5,553,003)
	普通預金 西武信用金庫牛浜支店		(31,707,395)
	普通預金 青梅信用金庫福生支店		(95,009)
未収金	事業収入未収額等	受託事業の受託料金等	27,145,369
貸倒引当金			△ 181,460
<b>流動資産合計</b>			<b>72,138,868</b>
<b>(固定資産)</b>			
<b>特定資産</b>			
職員退職金引当預金	普通預金 西武信用金庫牛浜支店	職員退職給付引当金見合の資産として管理している	8,053,979
職員退職給付引当積立資産	普通預金 西武信用金庫牛浜支店	職員定年退職分として資金管理をしている	7,241,550
減価償却引当資産	普通預金 西武信用金庫牛浜支店	減価償却累計額見合の引当資産として管理している	11,546,220
固定資産取得積立資産	普通預金 西武信用金庫牛浜支店	固定資産購入のための資金として管理している	4,277,000
財政運営資金積立資産	普通預金 西武信用金庫牛浜支店	運転資金として	27,142,000
<b>その他固定資産</b>			
車両運搬具	軽トラック等	事業用に使用	4
什器備品	ノートパソコン等	公益目的事業及び管理運営用として使用している	306,149
電話加入権		電話 2 台	147,784
預託金	車輛リサイクル預託金		16,880
保証金		ショップ「いこい」保証金	380,000
<b>固定資産合計</b>			<b>59,111,566</b>
<b>資産合計</b>			<b>131,250,434</b>
<b>(流動負債)</b>			
未 払 金	会員、業者、職員等に対するもの	配分金 3 月分他支払	34,384,490
預 り 金	職員他に対するもの	職員より預かっている源泉所得税他	553,554
期末手当引当金	職員他に対するもの	職員に対する期末手当の支給に備えたもの	1,875,391
<b>流動負債合計</b>			<b>36,813,435</b>
<b>(固定負債)</b>			
職員退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	8,053,979
<b>固定負債合計</b>			<b>8,053,979</b>
<b>負債合計</b>			<b>44,867,414</b>
<b>正味財産</b>			<b>86,383,020</b>



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法による減価償却を実施しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・未収金の貸倒損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上しております。

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

期末手当引当金・・・職員の期末手当支給に備えるため当事業年度末における期末手当支給額に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっております。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	11,322,978	0	3,268,999	8,053,979
退職給付引当積立資産	10,587,645	689,310	4,035,405	7,241,550
減価償却引当資産	11,234,595	311,625	0	11,546,220
固定資産取得積立資産	4,277,000	0	0	4,277,000
財政運営資金積立資産	27,142,000	0	0	27,142,000
合 計	64,564,218	1,000,935	7,304,404	58,260,749

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	8,053,979	－	－	(8,053,979)
退職給付引当積立資産	7,241,550	(7,241,550)		－
減価償却引当資産	11,546,220	－	(11,546,220)	－
固定資産取得積立資産	4,277,000	－	(4,277,000)	－
財政運営資金積立資産	27,142,000	－	(27,142,000)	－
合 計	58,260,749	(7,241,550)	(42,965,220)	(8,053,979)

#### 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金 (国庫補助金)	(公財) 東京 しごと財団	0	8,880,000	8,880,000	0	-
市補助金	福生市	0	41,415,683	41,415,683	0	-
受取地域高齢者活 躍推進事業補助金	福生市 (公財) 東京 しごと財団	10,587,645	689,310	4,035,405	7,241,550	指定正味財産
合 計		10,587,645	51,484,993	54,831,088	7,241,550	

#### 5. 退職給付関係

##### (1) 採用している退職給付制度の概要

退職金規程にもとづく退職一時金制度を採用しております。

##### (2) 退職給付債務及びその内訳

①退職給付債務	8,053,979円
②退職給付引当金	8,053,979円

##### (3) 退職給付費用に関する事項

①勤務費用	4,035,405円
②中小企業退職金共済掛金	445,000円
③退職給付費用	4,480,405円

##### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上しております。

## 付属明細書

#### 1. 特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載しているため省略しております。

#### 2. 引当金の明細

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目的使用	そ の 他	
退職給付引当金	11,322,978	0	2,579,689	689,310	8,053,979
貸倒引当金	211,542	181,460	0	211,542	181,460
期末手当引当金	0	1,875,391	0	0	1,875,391

貸倒引当金の減少額は期末洗替処理による減少額です。

## 役員を選任について

このことについて、公益社団法人 福生市シルバー人材センター定款第23条第1項の規定により、役員選任の承認を求めます。

平成27年6月25日

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

会 長 天 野 石太郎



## 役員候補者名簿

### 1. 理事候補者名簿 (任期：平成27年6月25日から平成29年度定時総会終結時まで)

担当地区等	氏名	入会年月日	役員歴
熊川団地・南・内出	奥 重弘	H17.4.19	理 H23.4～ 班 H19.7～23.3
南田園1・2・3	鎌田 善征	H20.7.18	理 H23.4～
福生団地	屋代紀代子	H19.8.17	理 H24.6～
武蔵野・鍋1	山本 正美	H19.5.15	理 H25.6～ 班 H23.5～25.5
鍋2	島田 雅由	H17.8.19	理 H23.4～
福東・富士見台・福栄・玉川台	本田 雅江	H16.4.16	理 H25.6～ 班 H23.4～25.5
熊牛	森田 宏次	H15.7.18	理 H21.4～ 班連 H18.4～21.3
牛1・2	杉本 治雄	H16.3.12	
原ヶ谷戸	小野 訓彦	H23.8.19	理 H26.6～
志茂1・2	井上 健蔵	H17.6.17	理 H23.4～ 班 H19.2～23.3 連 H19.2～21.4
永田・長沢	横田 忠	H21.4.24	理 H23.4～
本町1～3・中央・本町6・本町7	北條 育子	H18.8.18	理 H23.4～
本8第1・第2	山崎 重徳	H23.1.13	連 H24.12～
武蔵野台1丁目	細谷万里子	H21.4.24	理 H23.4～
加美平団地	大内 宏之	H10.3.13	理 H23.4～
加美1・2	松本 弘	H22.4.16	
事務局 長	大越 英世	H27.4.22	

### 2. 監事候補者名簿 (任期：平成27年6月25日から平成31年度定時総会終結時まで)

役職名	氏名	入会年月日	役員歴
監 事	八重樫愛雄	H23.6.16	
監 事	千葉 保彦	H26.6.18	

※ H：平成 理：理事 班：班長 連：連絡員 を表しています。



# 公益社団法人福生市シルバー人材センター役員名簿

任期（平成25年6月27日定時総会から平成27年6月25日定時総会の終結時まで）

	担当地区等	氏名	備考
理事	—	天野 石太郎	会長
	熊 牛	森田 宏次	副会長
	熊川団地 南・内出	奥 重弘	
	福生団地	屋代 紀代子	
	南田園 1・2・3	鎌田 善征	広報部会長
	武蔵野・鍋 1	山本 正美	
	鍋 2	島田 雅由	
	福東・富士見台 福栄・玉川台	本田 雅江	
	志茂 1・2	井上 健蔵	事業部会長
	永田・長沢	横田 忠	総務部会長
	加美平団地	大内 宏之	
	加美 1・2	佐藤 俊司	安全管理委員長
	本8第1・第2	田村 幸治	
	武蔵野台1丁目	細谷 万里子	
	本町1～3・中央 ・本町6・本町7	北條 育子	
原ヶ谷戸	小野 訓彦	平成26年6月26日定時総会から 平成27年6月25日定時総会の終結時まで	
監事	—	畑 俊弘	
	—	山崎 勝榮	

## 平成27年度 定時総会表彰者

(表彰規程に基づく表彰)

### 1 役員表彰

表彰規程第2条第2号に基づく表彰

センターの役員を継続して3期以上在任した者のうち、退任した者

〈表彰対象者〉

氏名	役員の間
天野 石太郎	平成19年4月1日～平成27年6月25日
田村 幸治	平成21年4月1日～平成27年6月25日
畑 俊弘	平成19年4月1日～平成27年6月25日

### 2 会員表彰

(1) 表彰規程に関する実施細目第2条第1項に基づく表彰

会員としての在籍期間10年以上で年齢満80歳以上に達した者のうち、年間30日以上就業した者

氏名	在籍期間	年齢	平成26年度就業日数
菊川 勝子	平成8年4月19日～	81歳	249日間
麻生 義雄	平成11年2月22日～	80歳	185日間
伊藤 文子	平成11年2月22日～	81歳	98日間
加納 邦幸	平成12年5月19日～	86歳	39日間
前田 俊子	平成13年8月17日～	81歳	53日間
植松 龍雄	平成16年10月22日～	84歳	101日間

(2) 表彰規程に関する細目第2条第2項に基づく表彰

地域班長又は連絡員として6年以上活動した者が、その任を退くとき

氏名	連絡員の間
蒲地 幸夫	平成21年4月1日～平成27年3月31日



# 監 査 報 告 書

平成27年 5月27日

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

会 長 天 野 石 太 郎 殿

公益社団法人 福生市シルバー人材センター

監 事 畑 俊 弘 (印)

監 事 山 崎 勝 榮 (印)

私達は、公益社団法人福生市シルバー人材センターの平成26年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査した。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討した。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

## 2. 監査の結果

(1) 公益社団法人福生市シルバー人材センターの平成26年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。

(2) 公益社団法人福生市シルバー人材センターの平成26年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

以上